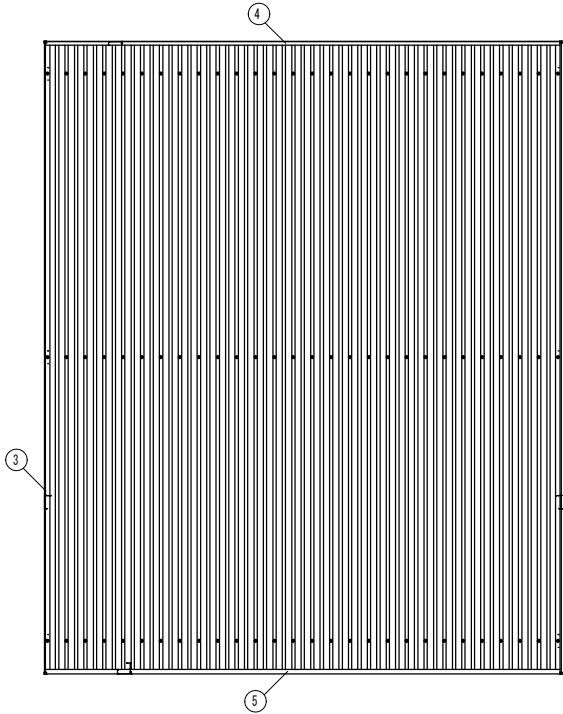
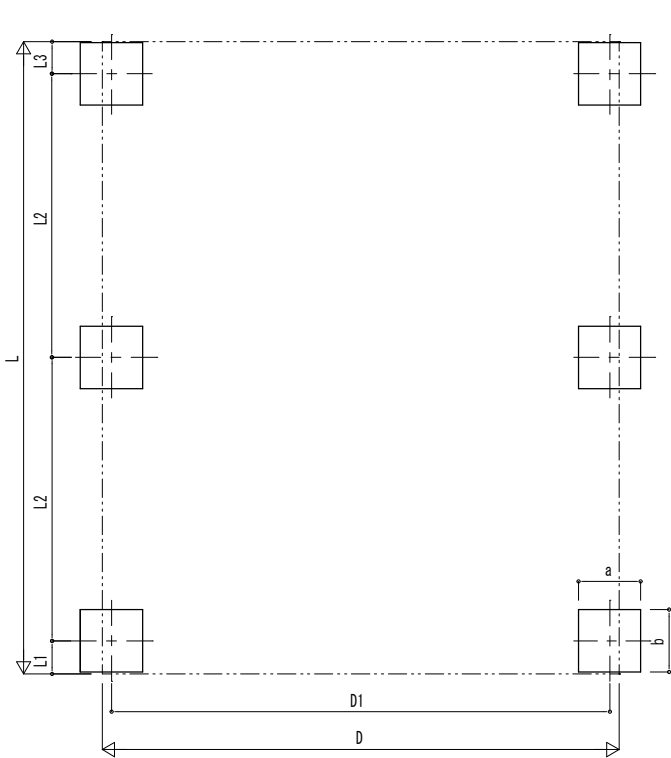


■ 姿図



■ 基礎配置図



■ 基礎寸法表

C

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			土間コンクリート同時施工基礎		
		地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]		
		30	50	100	30	50	100	30	50	100
48	55+12	890	790	500	530	530	530	600	560	530
	60+12	910	820	530				630	590	570
55	55+12	940	840	540	560	560	560	650	610	580
	60+12	960	870	560				680	640	620
60	55+12	980	890	590	590	590	590	690	650	630
	60+12	1010	920	610				730	690	670

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50、土間コンクリート同時施工基礎は100足した寸法にしてください。

■ 土間同時施工基礎アンカー本数表

間口呼称	奥行呼称	アンカー本数
48	55+12	2
	60+12	
55	55+12	4
	60+12	
60	55+12	4
	60+12	

・柱1本あたり

■ 間口-奥行-高さ寸法表

A F

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
48	55+12	4870	4673	6691	350	3000	341
	60+12			7201	405	3200	396
55	55+12	5470	5273	6691	350	3000	341
	60+12			7201	405	3200	396
60	55+12	6070	5873	6691	350	3000	341
	60+12			7201	405	3200	396

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1	E	H2	H3	E	H4	G
48	55+12	23	2300	2651		2386	2747		2646	
	60+12					2391	2754		2651	
55	55+12					2386	2747		2646	
	60+12					2391	2754		2651	
60	55+12					2386	2747		2646	
	60+12					2391	2754		2651	

・H=2500(H=3000)〈H=3500〉の場合、H1、H2、H3、H4に200(700)〈1200〉足した寸法にしてください。

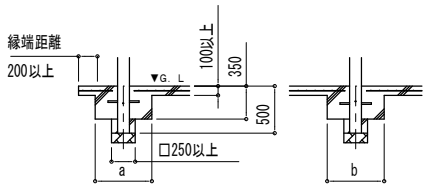
■ 主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

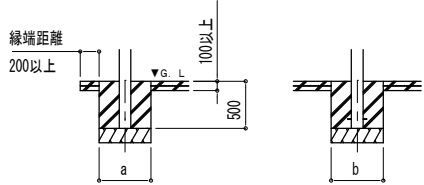
D : 間口
D1 : 柱芯々(間口方向)
L : 奥行
L1 : 柱芯～屋根端部(水下側)
L2 : 柱芯々(奥行方向)
L3 : 柱芯～屋根端部(水上側)
H : 高さ (G.L～梁下(水下側))
H1 : G.L～屋根上端(水下側)
H2 : G.L～梁下(水上側)
H3 : G.L～屋根上端(水上側)
H4 : 軒高 (G.L～梁上(水上側))
a : 基礎 (間口方向)
b : 基礎 (奥行方向)

D ■ 基礎断面図

● 土間コンクリート同時施工基礎の場合



● 土間コンクリート考慮基礎の場合



変更記事

設計監理

殿

工事名

ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

照査

担当

作図

尺度

御受領印

年 月 日

施工

殿

図面名

積雪50CM仕様 2台用 奥行延長セット 柱6本仕様

1/60

Daisen (株)大仙